

令和6年度 教育研究推進計画

学校教育目標

- 小中一貫教育目標 : 自ら学び 考え 自立した行動ができる生徒の育成
- 吉舎中学校教育目標 : 志高く学び 吉舎に貢献する生徒の育成

1 研究主題

知識・技能を活用し、自らの考えを表現する力の育成
～生徒が主体的・対話的で深い学びができる授業づくりを通して～

2 研究主題設定の理由

昨年度まで、「道徳科」における授業改善に取り組み、小中合同で「表現する力」の育成に取り組んできた。中学校の生徒アンケートでは「クラスは発表しやすい雰囲気がある」という質問項目に対して肯定的評価をした生徒は 81.5%だった。また、同アンケート「1分間スピーチを通して表現する力が伸びたと感じている」、「HR の話し合い活動を通じて表現する力が伸びたと感じている」では、どちらも 80%以上の割合で肯定的評価だった。

一方で、昨年度行われた全国学力・学習状況調査において、本校は数学科が 43 点（全国 51 点）、英語科が 45 点（全国 45.6 点）と全国平均を下回る結果となった。正答率を観点別でみると、数学科は知識・技能が 47.4%（全国 55.7%）、思考・判断・表現が 34.8%（全国 41.6%）、英語科は知識・技能が 49.8%（全国 51.5%）、思考・判断・表現 39.1%（全国 38.8%）と、特に知識・技能が下回っている。また、三次市標準学力調査では、全国平均に対して数学科 1 年生は-2.7 ポイント、2 年生は-12.4 ポイント、理科 1 年生は-5.8 ポイント、2 年生は-10.1 ポイントと下回っている。これらの結果より、数学科は 1 年生の既習事項を問う問題の正答率が低いことから、基礎基本の定着が不十分であることが課題である。また、英語では「書くこと」の正答率が 20.9%（全国 45.6%）と低く、中でも「自分の考えとその理由を書く問題」と「与えられた英語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして英文を完成させる問題」の正答率が 13.0%（全国 19.5%、20.9%）と特に課題が見られた。理科は 1 年生の「活用」領域は全国平均の正答率を上回っている一方、1・2 年生共に、計算で答える問題や文章で表現する問題に課題が見られた。これらのことから、本校の課題は基礎基本の定着と身につけた知識や技能をもとに説明する（表現する）力が課題であることが分かった。この課題を改善するために、日々の授業や家庭学習、HR 等の帯タイムを活用して基礎基本の定着と、身につけた知識や技能をもとに説明する（表現する）力の育成を目指すことで、生徒が主体的に学び、生きて働く知識・技能を身につけ、自分の考えを表現する力を育成することができると考え、研究主題を設定した。

3 研究仮説

- 日々の授業や家庭学習、HR 等の帯タイムを活用して基礎基本の定着と、身につけた知識や技能をもとに説明する（表現する）力の育成を目指すことで、生徒が主体的に学び、生きて働く知識・技能を身につけ、自分の考えを表現する力を育成することができる。

4 研究の概要と検証計画

〈概要〉

(1) 学力課題を明確にした指導

- ①生徒の実態把握
- ②本時の授業内容で必要な既習事項をもとにした導入
- ③学んだ知識・技能を活用して思考し、書く・説明するなど自分の考えを表現する場の設定

(2) 主体的で前向きに表現をする学校風土の醸成

- ・HRで「1分間スピーチ」、「質問タイム」の実施
- ・「表現」する多様な機会の設定
- 授業、学校行事（体育祭、文化祭、きさ教育の日、立志式等）や生徒会活動の充実

(3) 個に応じた指導

- ・指導方法や教材・教具の工夫、ICTの活用
- ・中間試験、期末試験週間に合わせた勉強計画表作成

〈検証計画〉

- 各種学力・学習状況調査
- 生徒アンケート（7月、12月）
- 授業参観ウィーク参観シート

5 研修計画

(1) 校内研修会

- ・全教職員、年間1回以上の授業研究会の実施。
- ・外部講師の招聘による授業研究と研修

(2) 小中連携授業研究会

(3) 年間を通した継続的な取組の実施（1分間スピーチ、班の話し合い）

(4) 学校行事における育成したい生徒像と関連付けた指導の実践

6 具体的な取組

月	実施内容	備考
4	計画立案	
5	小中合同研修会（研究方針の確認）(5/13 吉舎中学校)	
5 (～2)	校内授業研究会（全員一人1回実施）	
6	★小中合同研修会・道徳授業研究(6/19 吉舎小学校)	宮里教授招聘
6	授業参観ウィーク	
7	生徒アンケート	
8	小中合同研修会授業提案に向けて校内研修	
10	★小中合同道徳授業研究(10/25 吉舎中学校)	宮里教授招聘
11	授業参観ウィーク	
12	生徒アンケート	
2	事務局会 アセスメント調査 小中合同研修年度末総会（今年度のまとめ等）(2/15)	
3	次年度に向けた計画の見直し・改善	